



# それ行け！ 飛翔探険隊

お客様さんでレ  
はどのくらいですか？

レジを通過したお客様の人数に対して、レジ袋を使用されなかったときの三ポイントを入力した割合で、と一と  
ということになります。ここ数ヶ月は、ずっとそのあたりを行ったり来たりしています。多い方ではありません。

ただ、徐々にはこの割合が上がってく  
のではないかと思っています。たとえば、ゆめタウンでは自分で袋を持って来られた

お客様にはゆめカード  
ト

ント差し上げますということをアピールしています。それに加えて当店ではこの春から、「エコバッグ推進運動」の一環として、レジを出たところにエコバッグ売り場を設けるようになりました。それまではレジの回りに

りお客様に見えやすい形で販売でき  
なくなったと思っています。

余談になりますが、当店では、食品コーナーのお客様の四〇%くらいが広大生の方です。ですから、仮にそのうちのに  
い物袋を持参していただければ、それだけでも割合がグンと上がるんですけどね  
(笑)。



レジを出たら目に付く、色とりどりのエコバッグ。

## ※探険隊より…傍線部注

ゆ

てこの取り組みを行っています。その結  
客の二〇%以上が買い物袋を持参するよう  
になりました。

「ノーレジ袋カード」を食品売り場で  
しか見かけないのですが、どうしてで  
すか？

もちろん、持参した袋

々々

のはどの売り場でもお客様の自由なので  
が、ポイント

にさせていただいています。衣料品など  
は、そのまま差し上げて汚れてしまっ  
てもいけませんからね。

## ホームページを見

ンでは輸送の際に何か工夫をしている  
そうですね？

はい。業者さんが、「各店舗に何個ずつ」  
といった具合に商品を振り分けますよね。  
そうして振り分けられた商品は、段ボール  
箱を使わず、プラスチック製の折りたたみ  
コンテナを使って輸送しています。

ハンガー納品

はなく、仮  
な、長くてフォーマルなものが対象ですね。

## ※探険隊より…傍線部注

業者から商品を仕入れる際の段ボールを  
プラスチック製の折りたたみコンテナに変  
えることで、何度も使用することができま  
す。商品を納入した後、通い箱を回収し、  
その箱にまた  
仕組みで、搬送用の段ボールを大きく減ら  
すと同時に、コストも削減できます

# 突撃！ゆめタウンのエコ！

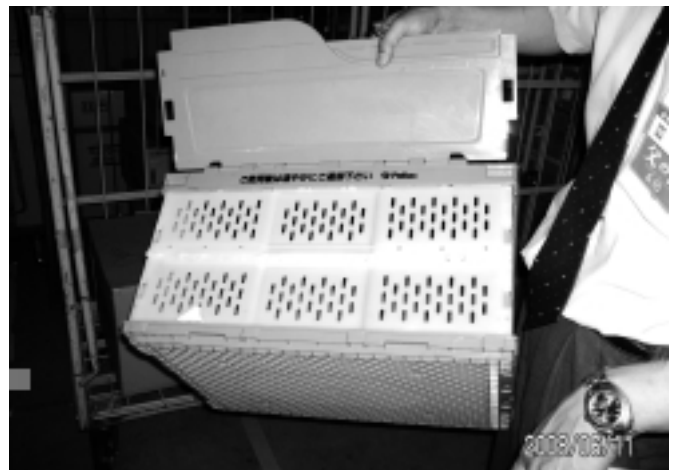
コンテナの使用は、ゆめタウン全体として、二〇〇五年・二五、二〇〇六年度の三百六万箱へと大幅に増加しています。

また、上着やズボンといった一部の衣料品をハンガー車と呼ばれる車にハンガーを乗せたまま運び、そのまま納品・陳列を行います。そして、商品の販売時にハンガー

みになっていきます。これによって、ハンガーを付け替える作業がなくなり、ゴミとして捨てていた流通用のハンガーや搬送用のダンボールを減らすことができ、同時にコストも削減できるのです。

イズミグループ全体の活動以外に、学園店独自の活動があれば

消耗品や備品を無駄使いたないように気を付けています。コピー用紙などがそうです。ゴミをあまり出さないようにすることが大切です。



【通い箱】これさえあれば、段ボールは不要！

「学園店」ということでお客も学生が多いと思いますが、環境に対する学生の意識は店員さ

か？

環境に対する意識は、

普通に買い物をしていただいております。普通という感じですが、ただ、自分で持ってきたバッグや学校のバッグなどに商品を入れて帰ら

ためなのか、ゆめカードのポイントのため

なの  
でわかりませんがね(笑)。  
なの

☆(コラム)お歳暮から始めるエコ☆

今年も残すところもう三ヶ月を切り、お歳暮の時期がやってきます。ただ、お歳暮やお中元は、通常よりも包装用材を多く使用してし

そこで、ゆめタウンでは宅配商品は簡易包装を基本とし、包装用材をできる

減することで、省資源・環境保全に積極的に取り組んでいます。皆さんも是非、お歳暮やお中元を贈る際には、この取り組みに協力してみてくださいでしょうか。実際、ゆめタウン学園店ではお客の九割以上に賛同していただいています。

☆(コラム)広げようエコバッグ☆

て、買い物袋を持参しているお客はどの程度いるのかを調べてみました。調査は、食品売り場のレジで十七時三十分から十八時までに行いました。その結果、二十二人(うち七人が学生)が買い物袋を持参していま

# それ行け！ 飛翔探険隊

した。

さらに、調査をしていて、エコバッグではなく

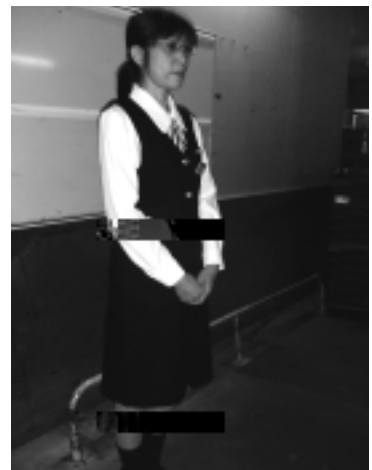
利用です。

このように、地球環境を守るために自分なりの形でできる行動には色々なものがあります。身近なところから始めてみませんか。

☆(コラム) 女性社員の制服にも工夫が！☆  
二〇〇六年十月、イズミ(「ゆめタウン」の母体)

員の制服が一新されました。これには、リエステルが使用されています。近年の技術進歩により、ペットボトルの品質が向上した結 た た  
のです。ペットボトル十個程で一着分の制服が作れます。

このように廃棄物を再び原材料とするリサイクルは「マテリアル・リサイクル」と呼ばれ、原材料生産のための新たな資源やエネルギー  
負荷が最も少ない物として今注目されているんですよ。



ペットボトルからできました。

最後になりましたが、お忙しい中取材にご協力くださった高橋店長、本当にありがとうございました。

また、取材をするにあたって、ゆめタウンのホームページの中から「社会・環境報告書」を参考にさせていただきました。  
<http://www.izumi.co.jp/shoukai/csr.html>

通い箱・ハンガー納品・ペットボトル再生服については、下記ホームページを参照しました。

・通い箱  
[pladan.net](http://www.pladan.net) 通い箱

・ハンガー納品  
<http://www.pladan.net/cat17/nayami01.html>

・ハンガー納品  
織研新聞 ファッションビジネス用語解説  
[http://www.senken.co.jp/you\\_o/y614.htm](http://www.senken.co.jp/you_o/y614.htm)

・ペットボトル再生服

株式会社アイワ リサイクルユニフォーム  
<http://www.aiwanet.com/uniform/index.html>



お忙しい中、ご ぐ い し

【担当】 19 生 久保 奈津美・桑田 雅美

20 生 小野 智子・野村 亮

山崎 弦太・山谷 義貴